

平成30年 交通事故発生状況(速報)

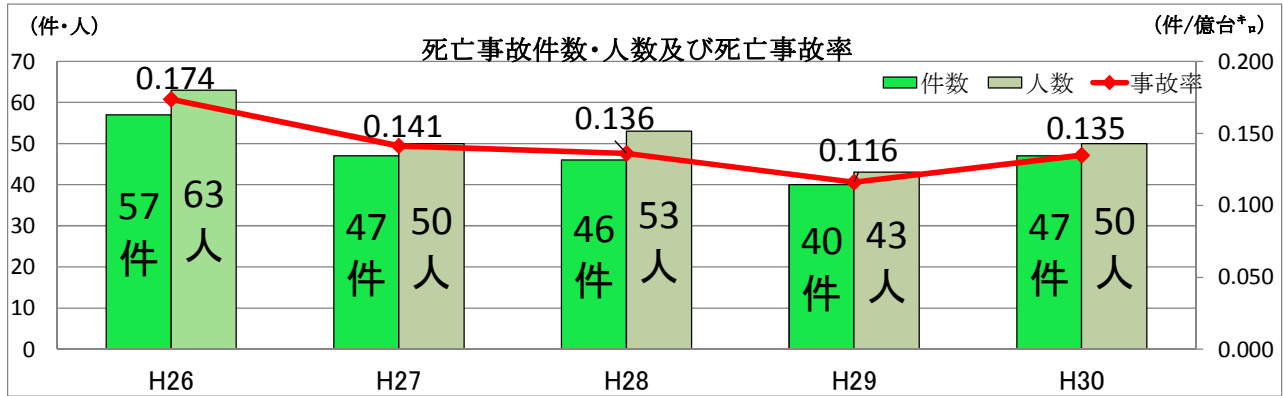
NEXCO東日本(東京都千代田区)管内において平成30年(1月1日～12月31日)に発生した交通事故件数等について取りまとめましたので報告いたします。

NEXCO東日本では、引き続き交通安全対策に積極的に取り組んで参ります。

注) 資料中の値はNEXCO東日本調べの速報値を用いています。

1 死亡事故件数及び死亡事故率(過去5年間)

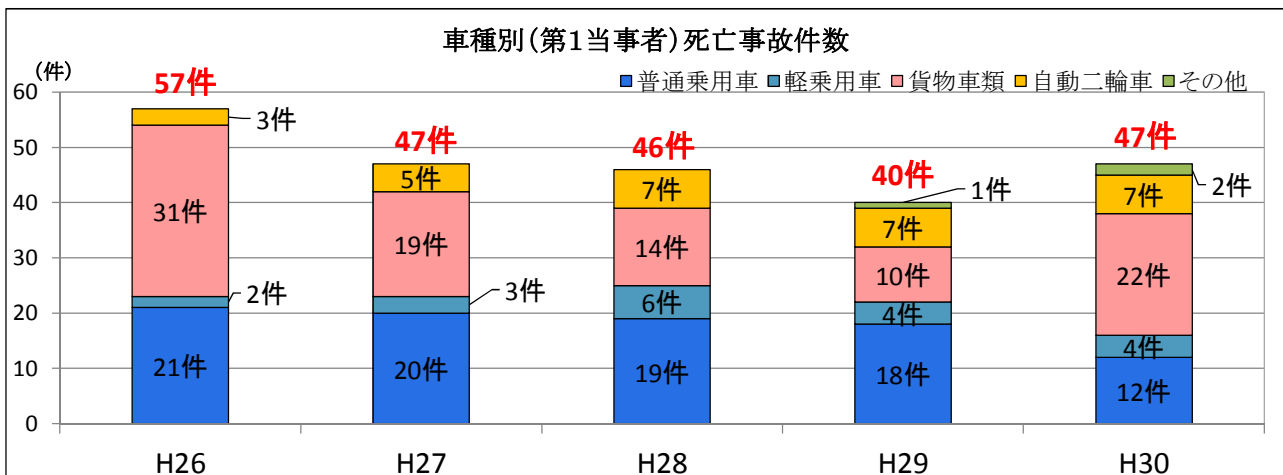
(NEXCO東日本調べ 速報値)



・死亡事故件数: 対H29年比較+7件、対H28年比較+1件
・死亡事故人数: 対H29年比較+7人、対H28年比較▲3人
・死亡事故率: 対H29年比較+0.019件/億台^{*a}、対H28年比較▲0.001件/億台^{*a}

2 車種別(第1当事者)死亡事故件数(過去5年間)

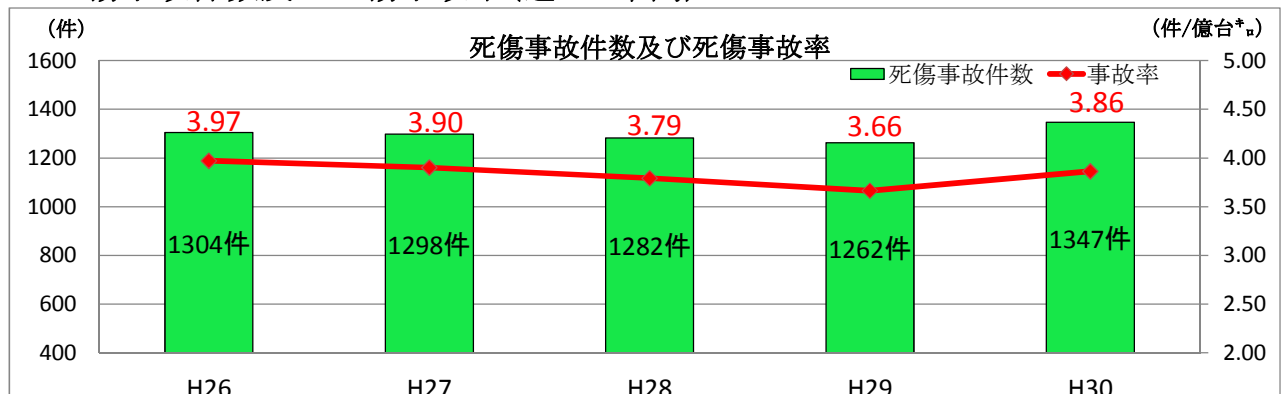
(NEXCO東日本調べ 速報値)



・貨物車類の件数は増加(対H29年比較+12件、対H28年比較+8件)
・自動二輪車の件数は変動なし(対H29年比較±0件、対H28年比較±0件)
・普通乗用車の件数は減少(対H29年比較-6件、対H28年比較-7件)

3 死傷事故件数及び死傷事故率(過去5年間)

(NEXCO東日本調べ 速報値)



・死傷事故件数: 対H29年比較+85件、対H28年比較+65件
・死傷事故率: 対H29年比較+0.20件/億台^{*a}、対H28年比較+0.07件/億台^{*a}

平成30年 死亡事故の要因と事例概要

死亡事故要因のキーワードは・・・

NEXCO東日本調べ（速報）

貨物車両

自動二輪

車外放出

人と車の事故

貨物車関係の事故 28件/47件・29人/50人(58%)

前方不注視により事故で停止中の車両に衝突し、死亡事故に至る事故発生！

発生	道路	事故概要
H30.1 23:00	東北道	大型貨物が前方不注視により、別件事故により停止していた普通乗用に衝突。普通乗用の運転手が死亡したもの。

自動二輪関係の事故 10件/47件・10人/50人(20%)

速度超過により、自動二輪車が横転等し死亡事故に至る事故発生！

発生	道路	事故概要
H30.8 10:50	東北道	速度を出し過ぎていたため、左カーブを曲がりきれず中分防護柵に衝突したもの。

車外放出(シートベルト非着用含む)事故 9件/47件・9人/50人(18%)

シートベルト非着用により車外放出し、死亡事故に至る事故発生！

発生	道路	事故概要
H30.6 22:26	圏央道	軽乗用がガードレールに衝突。その弾みで同乗者が車外放出となり、走行中の普通乗用と衝突したもの。

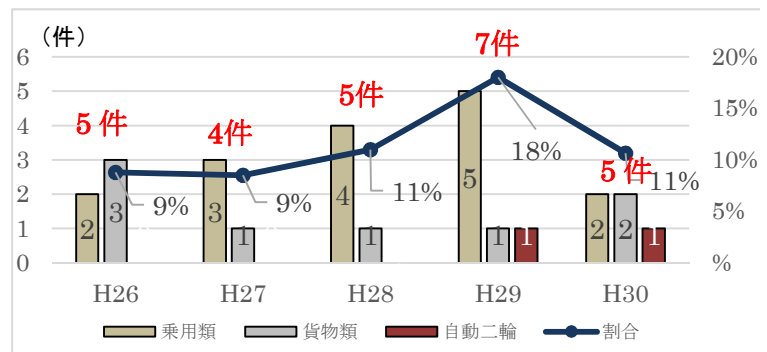
人と車の事故 7件/47件・7人/50人(14%)

事故・故障の際、人が後続車に撥ねられる事故発生！

発生	道路	事故概要
H30.8 1:55	常磐道	普通貨物が別件事故のため追越車線に停止し路外へ避難しようとしていた普通乗用の運転手及び同乗者2名に衝突。普通乗用の同乗者1名が死亡したもの。

※65歳以上の死亡事故

H30年：事故47件	うち件数5件	割合11%
H29年：事故40件	うち件数7件	割合18%
H28年：事故46件	うち件数5件	割合11%
H27年：事故47件	うち件数4件	割合9%
H26年：事故57件	うち件数5件	割合9%



※平成30年12月31日現在の死亡事故件数（NEXCO東日本調べ）